

## 訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 株式会社キャリアプログラム

訓練実施施設名： 創造社リカレントスクール大阪校

問合せ先住所： 〒 5 5 0 - 0 0 0 2  
大阪府大阪市西区江戸堀1-25-15

問合せ電話番号： 06-6459-6241

■土日祝日訓練の有無：

全日あり / 一部あり / ○なし

■法定講習に係る補講：

あり ○なし / 有料 無料

■相モデルによる訓練：

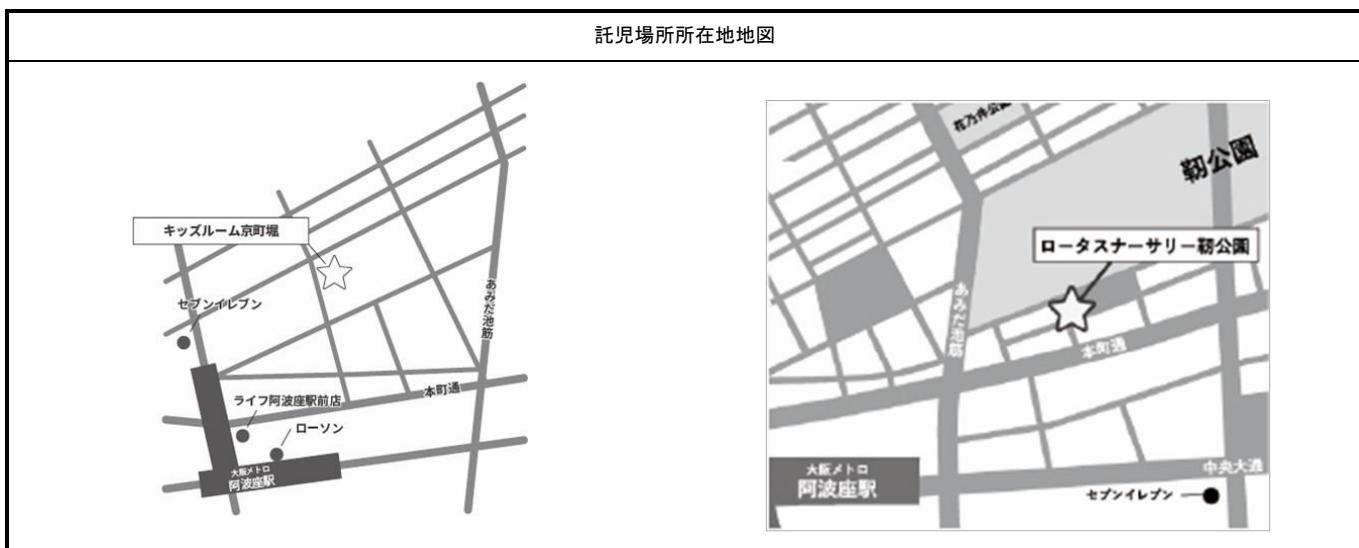
あり ○なし

■合同開催による訓練：

あり ○なし

訓練の種別	実践コース ( 02 IT分野 )				就職を想定する職業・職種					
	職場復帰支援コース (※基礎コースのみ)		託児サービスコース	短時間訓練コース (月80時間以上100時間未満)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フロントエンドエンジニア</li> <li>・Webエンジニア</li> <li>・Webプログラマー</li> <li>・システムエンジニア</li> </ul>					
	「企業実習促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入		「職場見学等促進奨励金」の支給を希望する場合に「○」を記入							
訓練科名	初歩からはじめるWebアプリ開発科(託児)									
募集期間(予定)	令和8年2月3日 ~ 令和8年2月20日									
選考日(予定)	令和8年3月3日									
選考方法	面接	筆記試験	その他( )							
選考結果通知日	令和8年3月10日									
訓練期間	令和8年3月25日 ~ 令和8年9月24日 ( 6 か月 )			( 訓練日数 95 日 )						
訓練時間	10時10分 ~ 16時50分			訓練定員	20名					
訓練対象者の条件	パソコンで文字入力ができる									
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	新規学校卒業者 被災者	ニート等の若者 外国人	障害者 その他( )	母子家庭の母等						
訓練目標 (仕上がり像)	HTMLやCSS、JavaScript、TypeScript、React、Next.jsのプログラミング技法を身につけ、Webアプリケーションの企画・開発ができる人材の育成を目標とする。									
訓練修了後に取得できる資格	名称( HTML5プロフェッショナル認定 レベル1 ) 名称( ) 名称( ) 名称( ) 名称( )	認定機関( NPO法人LPI-JAPAN ) 認定機関( ) 認定機関( ) 認定機関( ) 認定機関( )	✓ 任意受験 任意受験 任意受験 任意受験 任意受験							
① IT分野の訓練における基本奨励金の特例措置(IT特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)										
② WEBデザインの訓練における基本奨励金の特例措置(WEB特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)										
③ DX推進スキル標準対応の訓練における基本奨励金の特例措置(DSS特例)の適用に係る希望の有無(適用を希望する場合のみ「○」を記入)	○									
訓練概要	Webの基礎知識を学び、JavaScriptやTypeScriptの習得と、それに伴う主流となっているReact及びNext.jsのプログラミング技術を身につける。【企業実習促進】【DSS対応】【オンライン対応コース】※日によって時間が異なります。									
科目	科目の内容					訓練時間				
学科	入校式・オリエンテーション	入校式、訓練の概要説明(3H)								
	修了式	修了式(3H)								
	実習前オリエンテーション	実習前オリエンテーション(1H)								
	安全衛生	VDT作業と安全衛生					1時間			
	Web基礎知識	●Webと仕事、Web関連サーバー知識、ネットワークの特性と用途、Webに関する著作権、個人情報保護					2時間			
	プログラミング基礎知識	●プログラミングに関する基礎知識、開発環境について、JavaScriptとは、プログラミング手法と仕様					3時間			
	Webアプリケーション基礎知識	●Webアプリケーションとは、Vue.jsについて、代表的なWebアプリケーション、SPA・PWAとは					6時間			
	就職支援	ジョブ・カード作成支援、面接指導、応募書類の作成支援					18時間			
訓練内容	コンピュータ基本操作実習	PC起動・終了、マウス・キーボード操作、ソフトの起動・終了、データを開く・保存、ファイルとフォルダについて、簡単なトラブルシューティング					1時間			
実技	連携サービス利用実習	●連携サービス利用方法とアカウント作成(Google、GitHub、Firebase、Figma、Notion)					23時間			
	HTML・CSS基礎実習	●HTML(基本的なタグ・高度なタグの使用) ●CSS(頻出するプロパティ、セレクタ、疑似要素、メディアクエリ、アニメーション) ●CSSフレームワークの特長					60時間			
	JavaScript基礎実習	●JavaScript(基本的な構文、記述箇所、ES5とES6、Node.js、演算子、変数と配列、メソッドとオブジェクト、条件分岐、繰り返し、関数、DOM操作)					66時間			
	TypeScript基礎実習	●プロトタイプ開発の変遷 ●TypeScriptの基本操作(型の定義、基本的な型の機能、実際の開発で重要な型)、テクニック、開発時設定					42時間			
	React/Next.js基礎実習	●React/Next.jsの基礎、React Hooks、レンダリング手法について、ルーティング、Storybook、ユニットテスト					78時間			
	Webアプリケーション制作演習	●既存の簡単Webアプリケーション制作、基本設計、詳細設計					24時間			
	Webアプリケーション企画実習	●Webアプリケーションの企画立案・制作、関連文書作成、制作準備、環境構築、要件定義					54時間			
	Webアプリケーション制作実習	●Webアプリケーションの制作、完成作品プレゼンテーション、評価					71時間			
	企業実習	実施しない	✓	実施する			60時間			
	職場見学、職場体験、職業人講話									
	訓練時間総合計	509時間	学科	30時間	実技	419時間	企業実習	60時間	職場見学等	0時間
受講者の負担する費用	教科書代					9,240円		合計 9,240円		
	その他( )									
	備考( 企業実習にかかる交通費が別途発生 託児サービス内容の内、実費負担分が別途発生 )									
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)	✓	全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する							
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫	✓	オンラインにあっても指導する(当該日通所可能・混在型)			オンラインによっても指導する(当該日通所不可・単独型)	オンライン計	時間		
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	市販のテキストに加え、講師が作成した補足資料を併用する事で重要ポイントをしつかりと押さえ、受講生への知識・技術の定着を図ります。また、学んだことを繰り返しの学習にてしっかりと定着を図るために設定課題を階段式にするなどの工夫をし、着実に技術の習得ができる指導を行います。								
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫	学習進捗状況表の作成及び科目毎に試験課題を設定し、到達度を計ります。また、キャリアカウンセリング担当者からの情報も加味し、将来目標を確認しそれに対し不足する知識・技術を個別に把握。担当教員間で個別の強化プログラム(補足課題)の設定などで対応します。								

訓練実施施設所在地地図	訓練実施施設住所: 〒 550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀一丁目25番15号 5A教室



訓練カリキュラム(企業実習用)			
	科目	科目的内容	訓練時間
訓練内容	実技 実制作	Webアプリ制作補助 JavaScriptのプログラミング補助 TypeScriptのプログラミング補助 React Hooksのプログラミング補助 Storybookの環境構築補助 Webサイト作成補助 アプリ制作・開発に係る資料収集、分類、整理	57時間
その他	安全衛生	VDT作業と実習における安全衛生	3時間